



東京へ視察研修

関城地区女性部

関 城地区女性部(竹内啓子部長)は11月28日、東京都で視察研修会を開きました。今年10月にリニューアルした茨城マルシェに行き、茨城県産の農産物がどのように販売されているかを視察してきました。以前よりも広くなった店舗には、見慣れた県産品が並んでいましたが、銀座らしいお洒落な姿になっていて、嬉しい気持ちになりました。思わず「茨城カンパレー」と小さなガッツポーズをしてしまいました。

昼食はクルージングで、美味しい料理とオペラを楽しみながら優雅なひと時を過ごしました。最高の研修日和となり、部員同士で交流を深め合いながら至福の一日を楽しんできました。

マラソン大会で豚汁を振る舞う

下館地区女性部

下 館地区女性部(永盛祐子部長)は12月9日、「第14回ちくせいマラソン大会」に参加し、ランナーに豚汁を振る舞いました。

部員たちは、ランナーが温まれるようにと約2000食分の豚汁を用意。JAフアーマーズマーケット「きらいち」から取り寄せた新鮮野菜と県の銘柄豚「ローズポーク」を具材として使いました。味付けは、部員たちの手作り味噌を使い、安全で安心な地場産食材をアピールしました。

豚汁を食べたランナーは「体も温まったのでベストタイムで完走を目指したい」と笑顔で話し、永盛部長は「冷え込んだので、一層、豚汁の温かさを感じてもらえたと思う。ランナーの感謝の言葉が嬉しい」と話していました。



お酢を取り入れて健康な毎日を

下館地区女性部

下 館地区女性部(永盛祐子部長)は12月5日、JAフアーマーズマーケット「きらいち」筑西店でお酢を使った料理教室を開きました。

講師には「エコーポプの酢」でおなじみの大興産業㈱から担当者を迎えました。参加者たちは、同社の人気商品の「らつきょう酢」や「五倍酢」を使って黒豆ずしやスープなど6品を作りました。お酢とサツマイモで作ったデザートは大好評で「まるでリンゴのような食感。とても美味しい」と驚きの声が上がりました。

永盛部長は「これからも身体に良い料理をたくさん作って、いつまでも健康で過ごしたい」と話していました。

